

スズキ、インド・ハリヤナ州と土地購入について合意

スズキ株式会社のインド四輪子会社マルチ・スズキ・インディア社(以下、マルチ・スズキ)および二輪子会社スズキモーターサイクルインディア社(以下、SMIPL)は5月13日、将来の四輪車および二輪車工場の建設などを見据え、インド・ハリヤナ州カルコダの土地売買について、同州と合意しました。

今回のマルチ・スズキおよび SMIPL による土地購入は、経済成長を続けるインドにおいて、モビリティの多様な選択肢を提供し続け、インド自動車市場の成長にあわせて生産能力を増強するという方針に沿ったものです。

1	購入予定地	ハリヤナ州カルコダ(Kharkhoda)
2	面積	四輪:約 324 万㎡(800 エーカー) 二輪:約 40 万㎡(100 エーカー)
3	稼働予定時期*	四輪:2025 年
4	生産能力*	四輪:25 万台(初年度)
5	投資額*	四輪:約 1,100 億ルピー

※二輪については検討中

スズキは現在、ハリヤナ州にあるマルチ・スズキのグルガオン工場およびマネサール工場、グジャラート州にあるスズキ・モーター・グジャラート社で四輪車を生産しています。また、二輪車はハリヤナ州にある SMIPL で生産しています。2021 年度のインドでの生産実績は四輪車約 166 万台、二輪車約 75 万台。